

KCO

Kioi Hall
Chamber
Orchestra
Tokyo



紀尾井ホール室内管弦楽団

第145回定期演奏会

若き才能ダンカン・ウォードとのオール「B」プログラム。
長いキャリアを誇るムローヴァが日本で初めてベルクの協奏曲を披露します。

指揮 conductor

ダンカン・ウォード

Duncan Ward

ヴァイオリン Violin

ヴィクトリア・ムローヴァ

Viktoria Mullova

The 145th Subscription Concert

ブリテン

Benjamin Britten

歌劇《ピーター・グライムズ》～ 4つの海の間奏曲 op.33a

Four Sea Interludes op. 33a from Peter Grimes op. 33

ベルク

Alban Berg

ヴァイオリン協奏曲

Violin Concerto

ブラームス

Johannes Brahms

交響曲第1番ハ短調op.68

Symphony No. 1 in C minor op. 68

©Holger Talinski

©Benjamin Ealovega

日時・会場 2025年11月21日 金 開演19時 (開場18時30分)

19:00 on Friday, November 21st

22日 土 開演14時 (開場13時30分)

14:00 on Saturday, November 22nd

東京オペラシティ
コンサートホール

※会場アクセス:京王新線「初台駅」東口 徒歩約5分

料
金

S席 8,800円

A席 7,800円

B席 5,800円

C席 4,000円

U29 A席 2,000円 U29 B席 1,500円

当日会場価格は各券種+500円となります(各種割引の対象外)

※料金は税込みです。本紙掲載の料金のほか、所定の手数料がかかります。手数料はお支払方法により異なります。

※各会員割引は各公演1会員様4枚までとなります。

※U29は公演当日に29歳以下の方を対象とする優待料金です。取扱いは紀尾井ホールウェブチケットのみで、枚数には制限があります。詳しくは紀尾井ホールウェブサイトをご覧ください。

発売
日

2025年9月19日(金) 正午(12時)～

※東京オペラシティチケットセンターのみ 9月20日(土)10時～

【主催】公益財団法人 日本製鉄文化財団

【助成】文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))
独立行政法人日本芸術文化振興会

チ
ケ
ッ
ト
申
込
み

紀尾井ホールウェブチケット

<https://kioihall.jp/ticket/>

操作方法については、ヘルプデスク 0570-550372

(火～金 12時～16時)へお問合せください。

チケットぴあ <https://t.pia.jp> [Pコード: 299-812]

イープラス <https://eplus.jp>

CNプレイガイド 0570-08-9999 (10時～18時 年中無休)

<https://www.cnplayguide.com/>

東京オペラシティチケットセンター 03-5353-9999 (10時～18時 月曜定休)

※出演者・曲目は予告なく変更となる場合があります。

※小学生のご鑑賞には保護者(成人)のご同伴をお願いします。

※乳幼児等未就学の方のご同伴・ご入場はご遠慮ください。

※不測の事態で公演中止となる可能性がございます。その場合はウェブサイトにてお知らせいたします。
公演中止の場合に限り、チケットご購入者に券面表示金額にて払戻いたします。

無料ご招待席「紀尾井みらいシート」

小学生から高校生まで(公演日基準)とその保護者をご招待。詳しくは裏面をご覧ください。

【特別協賛】

三井不動産
MITSUI FUDOSAN

【協賛】

住友商事株式会社



MITSUI & CO.



三菱商事株式会社

紀尾井ホール室内管弦楽団 第145回定期演奏会

2025年度最後の定期は11月。英国のダンカン・ウォードがKCOにデビューします。サイモン・ラトルもその才能を認め、彼のためにベルリン・フィルのアカデミーにアシスタントのポストを新設したという逸材で、まさに将来を嘱望される若手指揮者です。ソリストはヴィクトリア・ムローヴァ。40年にわたり世界のヴァイオリン界を牽引する、まさにビッグネームです。プログラムはブリテン、ベルク、ブラームスのオール「B」プログラム。前半は20世紀前半の傑作を2つ。ブリテンのオペラ《ピーター・グライムズ》から《4つの海の間奏曲》、そしてブリテンが尊敬し、師事を望んでいたベルクの白鳥の歌―「ある天使の思い出に」という献辞でも有名なヴァイオリン協奏曲です。後半はブラームスが着想から完成までに21年もの歳月をかけた大作、交響曲第1番を初演当時に近い編成でお届けします。

指揮 **ダンカン・ウォード** Duncan Ward conductor

英国生まれ。マンチェスターの王立ノーザン音楽大学でピアノ、指揮、作曲を学び、サイモン・ラトルの推薦により、2012年にベルリン・フィル・カラヤン・アカデミーの初代指揮研修生として認められ、14年まで務めた。15年ザルツブルク音楽祭、17年ルツェルン音楽祭、22年メトロポリタン歌劇場にそれぞれデビュー。2023/24シーズンはバイエルン放送響、フィンランド放送響、フランクフルト放送響、ケルン歌劇場、チューリヒ歌劇場等に招かれた。この他、ロンドン響のトラファルガー広場のコンサート、イングリッシュ・ナショナル・オペラなどを指揮。25年はシュトゥットガルト州立歌劇場、ドイツ・カンマーフィル、フランクフルト歌劇場ムゼウム管、リヨン歌劇場を指揮、26年もフランクフルト歌劇場への出演が予定されている。レパートリーはとて広く、レ・シエクルなどの古楽器アンサンブルから、アンサンブル・モデルンなどの現代音楽の専門家まで共演。2012年のロンドン・オリンピックでも披露されたストリートワイズ・オペラ(非営利の慈善オペラ団体)でのパフォーマーたちとの公演や、インド古典音楽のアヌーシュカ・シャンカールや北欧フォークバンドとのコラボレーションなど多彩に活躍。この他、いくつかの音楽慈善プロジェクトにも尽力し、10代後半にはWAM財団を共同設立。若いイギリス人ミュージシャンがインド全土の学校で教えることができるようにした。また作曲家としても活動しており、05年BBC若手作曲家オブ・ザ・イヤーを受賞。彼の作品はスウェーデン放送響、ロンドン響、BBCウェールズ・ナショナル管によって演奏・録音されている。現在フィルズイド(南オランダ・フィル)の首席指揮者。16年新日本フィルへの客演で初来日。今回は紀尾井ホール室内管弦楽団デビューとなる。

紀尾井ホール室内管弦楽団 Kioi Hall Chamber Orchestra

1995年日本製鉄紀尾井ホール開館と同時に旧紀尾井シンフォニエッタ東京として活動を開始。ソリストや室内楽奏者、主要オーケストラの首席奏者など第一線で活躍する優れた演奏家がメンバーとして集結。高いアンサンブル能力と豊かな音楽性に定評がある。全国各地をはじめウィーン、アムステルダム、ニューヨーク等、海外でも多数公演。2017年より紀尾井ホール室内管弦楽団に改称。より強い求心力と大きな発信力を持ち、洗練された音楽作りを目指して前進し続けている。2022年4月、第3代首席指揮者としてトレヴァー・ピノックが就任。

日本製鉄文化財団の公益事業にご支援いただいている企業および個人の皆さまです

紀尾井サポートシステム会員(五十音順「株式会社」等表記及び敬称略)

《特別協賛会員》 住友商事/日鉄ソリューションズ/三井不動産/三井物産/三菱商事/三菱地所

《みやび会員》 伊藤忠商事/大島造船所/大林組/鹿島建設/商船三井/菅原/住友商事/日本郵船/丸紅/三井住友銀行/三井住友信託銀行/三井不動産/三井物産/三菱商事/三菱地所/メタルワン ほか匿名2社

《ひびき会員》 オカムラ/高砂熱学工業/竹中工務店/東京きらばしフィナンシャルグループ/みずほ証券/山下設計

《みどり会員》 青鬼運送/赤坂維新號/今治造船/ヴォートル/エーケーディ/佐原冷熱システム/ザ・キャピトルホテル 東急/三協/清水建設/上智大学/大成建設/千代田商事/チェイスト・ライフ/東京ガーデンテラス紀尾井町/東芝ライテック/永田音響設計/ニュー・オース/ハウス食品グループ本社/バナソニック/三菱UFJ銀行/三菱UFJ信託銀行/三菱UFJモルガン・スタンレー証券/ミュージジョン/明治座舞台/ヤマハサウンドシステム/ワークショップ21

《あおい会員》 青木陽介/浅沼雄二/浅見 恵/石崎智代/石田昌也/磯部治生/伊藤眞理子/上野真志/屋原真行/江幡 淳/大内裕子/大垣尚司/大久保なほ子/太田清史/大花謙一/小川 保/小倉 ヒロ・ミハエル/角田実内愛/糟谷敏秀/片山國正/片山能輔/加藤巻恵/加藤優一/金井俊樹/神川典久/川口祥代/菊池恒雄/木谷 昭/楠野貞夫/栗山信子/河野紗妃/小坂部恵子/小林雅紀/斎藤公善/坂詰貴司/坂根和子/佐久間庸行/佐野千紘/佐部いく子/柴田雅美/清水 正/清水多美子/清水康子/白土英明/新角卓也/鈴木順一/鈴木 幸/鈴木 亮/高下謙也/高杉哲夫/田中 進/陳 艶君/田頭亜里/中尾武彦/中塚一雄/中西達郎/中野洋子/中村健司/中村昌子/中山昌樹/原田清明/藤村行俊/北條哲也/堀川時史/牧本恵美子/松枝 力/松尾芳樹/真野美千代/丸井正樹/水口美輝/養輪永世/宮島正次/宮田宜子/宮武悦子/宮原 薫/宮本信幸/ミュージズ M/村上喜代次/村上敏子/持留宗一郎/茂手木優輝/八木一夫/八木晶子/矢田部靖子/山内寿実/山口 彰/山口 聡/横手 聡/吉田季光/渡邊一夫/渡辺由香里 ほか匿名46名 計247口 (2025年6月1日現在)

日本製鉄文化財団 日本製鉄紀尾井ホールでは、皆さまからのご支援をお待ちしております。



<紀尾井サポートシステム(寄附会員制度)>はこちら ⇒

ヴァイオリン **ヴィクトリア・ムローヴァ** Viktoria Mullova violin

モスクワ中央音楽学校とモスクワ音楽院で学ぶ。1980年シベリウス国際および82年チャイコフスキー国際の両コンクールで優勝し注目を集め、83年の西側への亡命は大きな話題となった。これまでにウィーン・フィルやベルリン・フィルをはじめとする世界の主要オーケストラ、アバド、マゼール、メータ、ラトル、ムーティ、小澤征爾、ハイティンク、ブーレーズ等の指揮者と共演し、数々の主要音楽祭にも出演している。高潔で類まれな多才さを持つヴァイオリニストとして世界中で活躍し、その深い音楽的探究心から、レパートリーはバロックからコンテンポラリーやフュージョン、エクスペリメンタル・ミュージックまで多岐にわたる。古楽ではエイジ・オブ・エンライトウンメント管、ヴェニス・バロック・オーケストラなどと共演。特にバッハの解釈は世界中で絶賛され、「ムローヴァのバッハを聴くことは、この世で最も素晴らしい経験をするこ」と(ガーディアン紙)と評された。一方、現代音楽に対する挑戦は2000年にリリースされた『鏡の国のアリス』から始まり、ワールド・ミュージック、ジャズ、ポップス作品を収録している。2011年リリースの『ペザント・ガール』では、自身のルーツであるウクライナにも焦点を当て、クラシックとジャズに基づいた20世紀のジプシー音楽への探求が話題を呼んだ。また、フレイザー・トレナーや藤倉大ら若い作曲家たちの作品も積極的に取り上げている。

使用楽器は1723年のストラディヴァリウス「ジュールズ・フォーク」、もしくはガダニーニ。

今回は紀尾井ホール室内管弦楽団デビュー。

無料
ご招待席

紀尾井みらいシート

日本製鉄文化財団では若い世代の方に生演奏の感動を体験いただくための「紀尾井みらいシート」を設けています。小学生から高校生の皆さんを対象に主催公演にご招待します。

対象：小学生から高校生まで(公演日基準)とその保護者(※)
※小学生は保護者同伴必須、
中高生は保護者の承諾で本人単独での応募・来場可。

ご招待席数：10席

応募期間：2025年9月19日(金) 正午～10月21日(火) 正午

当選通知：締切後1週間以内をめぐにお知らせします。

応募方法：以下のURLを直接入力いただくか、

右QRコードからお進みください。

<https://kioihall.jp/development/miraiseat/>

※応募多数の場合は抽選となります。



日本製鉄
紀尾井ホール 公益財団法人 日本製鉄文化財団

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町6番5号 ☎03-5276-4500(代)
ホームページアドレス <https://kioihall.jp>